(19)日本国特許庁 (JP)

HO4N 5/76

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2000-115666 (P2000-115666A)

(43)公開日 平成12年4月21日(2000.4.21)

(51) Int.Cl.7

識別記号

FI

テーマコード(参考)

H04N 5/76

E 5C052

## 審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 2 頁)

(21)出願番号

特願平10-312668

(22)出願日

平成10年9月29日(1998.9.29)

(71) 出願人 598110644

神代 憲生

大阪市中央区南船場2丁目6番10号 ツチ ノビル5階 株式会社五木エージェンシー

(72)発明者 神代 憲生

大阪市中央区南船場2丁目6番10号ツチノ

ピル5階 株式会社五木エージェンシー

(72) 発明者 臼井 宏

大阪市浪速区日本橋5丁目6番14号 日本

橋ピル3階 大阪電子クラブ

Fターム(参考) 50052 AA16 CC11 CC12 DD02 DD10

FA01 FA03 FA06 FA08 FB01

FB06 FB07 FC00 FD07 FE04

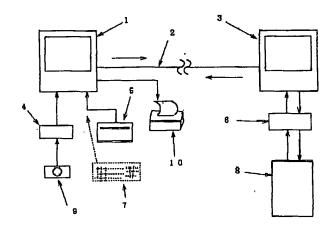
## (54) 【発明の名称】 インターネットプリクラ (登録商標) 製作システム

## (57)【要約】

インターネットを利用して、プリクラを遠隔制作する。併せてプリクラ制作装置を出願中のカードリーダーを用いて簡単に共同利用できるようにした。

【目的】出願中の名刺又はカードを挿入するのみで、簡単にプリクラを遠隔制作及び設備の共同利用ができるこ

【構成】 カードリーダー、プリクラ制作装置とそのインターフェース、CCDカメラ、そしてカラープリンターから成る。



### 【特許請求の範囲】

1 台のプリクラ製作機をプロバイダーに設置することにより、不特定多数のユーザーがインターネットを介して 共同利用できるようにした、システム。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】本件の出願者が前回発明し、出願手続き中の(識別番号598110644)情報収容カードシステム((5)を含む)、又はキーボード(7)用いてホームページをアクセスして、プロバイダーに設置したプリクラ制作装置(8)を起動させる。そこへ利用者が設置するCCDカメラ(9)で画像信号を送り込み、プリクラ制作装置(8)で処理した画像情報を回収して、利用者のカラープリンター(10)で複製するのである。

## 【産業上の利用分野】

【0002】 プリクラ制作システムに関する発明であ る。

## 【従来の技術】

【0003】 従来、利用者は所定施設に設置されたプリクラ制作装置の所まで赴いて、装置を利用していた。 【発明が解決しようとする課題】

【0004】 1)プロバイダーに設置したプリクラ制作装置をインターネットを利用して、不特定多数の利用者が共同利用ができること。

2) 本出願者が前回に発明し、出願手続き中のカードリーダー(5) 及びそのカード(識別番号598110644)を用いてプリクラ制作装置(8)を不特定多数の利用者が共同利用ができること。

## 【課題を解決するための手段】

【0005】 通常のパソコンを、インターネット通信ができるように整備した上、先ずプロバイダー側はパソ 30コン (3)にプリクラインターフェース (6)とプリクラ制作装置 (8)をRS-232C等で接続しておく。一方、ユーザー側は、公衆通信回線 (2)に接続されたパソコン (1)に画像インターフェース (4)とCCD

カメラ (9) を、更に出願者発明のカードリーダー (5) (受付番号 ) を、接続しておく。又、場合によってはキーボード (7) による操作でも可能である。そしてカラーブリンター (10) をも接続してお

## 【発明の実施の形態】

【0006】 出願中の情報収容カードシステム又はキーボードを用いてプロバイダー経由プリクラ制作装置(8)を起動させた後、CCDカメラ(9)の画像信号10 はインターフェース回路(4)にてデジタル変換の他、必要なら帯域圧縮などの処理後、パソコン(1)内部のMODEMを経て送出されるのである。同様にして、プロバイダー側でもパソコン(3)内のMODEMとプリクラインターフェース(6)を経て、コマンド信号と画像信号を受け付けてプリクラ制作装置(8)で加工処理された画像情報信号を利用者は回収して、カラープリンター(10)で制作完成するのである。

## 【発明の効果】

【0007】 かかる発明と、前回出願中の情報収容力 20 ードシステムを利用することで、簡単にプリクラ制作装 置を不特定多数者と共同利用が可能になるのである。

### 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明のシステム構成図

#### 【符号の説明】

- 1 ユーザー側パソコン本体
- 2 公衆通信回線
- 3 プロバイダー側パソコン本体
- 4 画像インターフェース
- 6 プリクラインターフェース
- 30 7 キーボード
  - 8 プリクラ制作装置
  - 9 CCDカメラ
  - 10 カラープリンター

【図1】

